

第1回品川区幼稚園今後のあり方検討委員会 議事録

○ 総括

今後の方向性について大きな異論はなかったが、「3歳児保護者への対応」「スケジュール感」に留意しながら進める必要がある。

区分 (発言者)	質問・意見	回答
質問 (佐藤委員)	○伊藤、城南、浜川の順番に閉園を検討とあるが、閉園後の受け皿はどうするか。	○入園希望者は閉園を打ち出した段階で近隣の園を案内することになる。
質問 (佐藤委員)	○エリア的に他の区立園や私立園でカバーできるのか。	○エリア的には伊藤幼稚園が区境に近く離れてしまっているが、他の園はカバーできる。 ○伊藤幼稚園は保育園もしくは私立幼稚園となる。
意見 (中元委員)	○二葉幼稚園が伊藤幼稚園の受け皿になりえるが、充足率が高いため、単年度に限り定員を増やして受け止めるなどの工夫が必要。 ○区立希望者は区立を希望するケースが多く、安易に私立を案内しても納得してもらえないため、弾力的な対応が必要。	—
意見 (丸山委員)	○伊藤幼稚園は在宅子育て支援を行っており、入園を楽しみにしている保護者もいる。そういった方の理解も得ながら進めてほしい。 ○また、幼小連携の歴史もあり、地域との関わりも深い。地域から理解を得られるよう丁寧な対応が必要。	—
質問 (勝亦委員)	○区立幼稚園利用者の母親の就労が7割となっているが、今後女性の社会参加などで就労が増加して保育ニーズも増えると想定されるが、どのように考えているか。	○将来推計でどちらに結果が動くか読み切るのは難しい。施設を利用していない方の6割に認可保育園の利用意向があり、就労形態の変化に応じてニーズも変化することになる。

区分 (発言者)	質問・意見	回答
意見 (丸山委員)	○年齢区分型幼稚園利用者の母親の就労率はもっと高くなる。預かり保育の充実など短時間就労の保護者も増えている。ただ公立幼稚園を選んでいる方は、短時間や週3日などの働き方が多いと現場では感じている。	—
意見 (米田副会長)	○以前の中学校統廃合の際は、入学後に統合を発表したことで、入学前に説明がほしかったという意見が多かった。以降、統廃合の際は入学前に説明を行うなど、配慮しながら行っている。 ○区立幼稚園職員の採用、配置、定数など人員のことについても考慮が必要。	—
意見 (中元委員)	○幼保一体施設をつくった当時も、入園前に知らせることを原則とした。まず在園児保護者に説明を行い、入園前の保護者に説明しないと厳しい。	—
質問 (中元委員)	○伊藤幼稚園の近くには富士見台保育園があるが、働いている方など保育園への優先転園などは考えているか。	○保育園への優先転園は現状できない。早めの周知で対応することになる。
質問 (初貝委員)	○5歳児が1学年だけ残った時に空きスペースの活用などは考えているか。	○在宅支援の機能を持たせることや預かり機能を強化するなど選択肢はあると思う。閉園を考える際にセットで考える。
質問 (中谷委員)	○アナウンスから閉園までどの程度のスパンを考えているか。	○最短で行う場合、今年の夏に方針決定し、秋の入園の案内で閉園に触れる。その場合の閉園は令和6年3月となる。
意見 (中元委員)	○地域の幼児教育の場として利用している3歳児の方で、今後入園を希望されている方々へのフォロー、配慮をどうするか。	—
意見 (丸山委員)	○現場でも次の選択肢を示すことができればよいが、期間が短いとそれができず苦しい。また、伊藤幼稚園は昨年50周年の式典があり、地域の方から理解を得るために今後のより良いビジョンがみえるとよいと思う。	—
意見 (中元委員)	○未就園児への地域活動に参加している方は、私立ではなく区立に行こうと思っている方がいるため、3年保育、私立を選択できる年度で案内するのがベスト。	—

区分 (発言者)	質問・意見	回答
質問 (米田副会長)	○閉園が令和7年3月であれば十分な配慮にはなると思うが、事務局の考えはあるか。	○保育課の考えとしては、先延ばしにはせず、早めに方針を打ち出し最短スケジュール(令和6年3月)をまずは考えている。
質問 (勝亦委員)	○外に出す際は、各園順番にするか、まずは伊藤幼稚園となるのか。	○まず動向を考えるのは伊藤幼稚園。その他の2園については名前を挙げることは避けた方がよいと思っている。
質問 (佐藤委員)	○私立の中にも充足率が低い園もある。将来的に私立だけになるのか、それとも公立も必要という考えか。	○公立には公立の役割があるため、すべてを私立幼稚園とするのは現実的ではないと思っている。
意見 (中元委員)	○定員が埋まっている私立幼稚園は保育園並みに預かりが充実している。それ以外のところが厳しい状況。	—
意見 (柏原会長)	○現実として数字はみなければならない。その上で丁寧なやり方が必要。今後人口減少が進むと幼稚園だけではなく保育園も検討が必要になる。 ○公立私立の考えについては、すべて私立とはならないものの、区立は私立の補完的な役割だった歴史があり、区立の数の考え方を整理する時期がきた。 ○表に出す時の考え方は慎重になるべき。	—
質問 (米田副会長)	○第二延山幼稚園を閉園した際の基準を受け継ぐのか。または新たな基準をつくりその基準に則って動いていくのか。	○今回基本方針を作成し、その中で考え方を整理する。